平成 31 年度
公益財団法人　新日本宗教団体連合会
事業報告書

自　平成 31 年 4 月 1 日
至　令和 2 年 3 月 31 日

目　次

◆概況 ……1

◆公益事業 ……1

◆管理部門 ……8

◆総支部 ……12

・北海道 ……12
・奥　羽 ……13
・東　北 ……14
・北関東 ……15
・首都圏 ……16
・北　陸 ……18
・中　部 ……19
・近　畿 ……20
・中　国 ……21
・四　国 ……23
・九　州 ……23

公益財団法人 新日本宗教団体連合会

平成 31 年度事業報告

概　況

平成 31 年度は、新宗連『定款』第 3 条に掲げる「この法人は、信教の自由の精神を高揚し、宗教団体の公益性を支援することにより、豊かな人間性の涵養とより良い社会の形成に寄与し、もって世界平和の実現に貢献する」を目指し、諸事業を推進した。

また、新宗連の 4 つのスローガン「信教の自由を守ろう」「信仰心を広めよう」「宗教協力を進めよう」「世界の平和に貢献しよう」のもと、『定款』第 4 条に掲げる「信教の自由の尊重及び擁護、宗教団体の宗教活動の推進、宗教団体相互の協力によるより良い社会形成の推進」そして、「世界平和」の実現に向けて、具体的活動を実施した。

【重点課題】

(1) 一人ひとりが信仰心を深めるとともに、より多くの人々に信仰の尊さを広め、宗教心と信仰心が尊重される社会づくりを推進した。

(2) 新宗連の結成精神である「信教の自由」をはじめ「基本的人権」「国民主権」「平和主義」など、自由かつ主体的な宗教活動を支えている憲法各条文の改正問題を深く注視し、対応を図った。また、一人ひとりが一票を投じる「国民投票」に対する理解を深めた。

(3)「いのちを尊ぶ世界」の実現に向け、緊迫する国際情勢や地球環境汚染問題を注視し、宗教者、宗教団体、新宗連等ができる社会貢献活動について検討を進めた。

(4) 次世代を担う宗教青年の教化育成に力を入れ、世代を超えてより多くの青少年の信仰心を醸成した。

公益事業

宗教団体が公益活動を自由かつ円滑に行えるよう、信教の自由の尊重と擁護、宗教団体個々の利益を超えた青少年の健全な育成及び豊かな人間性の涵養、不当な差別又は偏見の防止等を通して、より良い社会形成の推進に関する調査研究及び普及啓発活動を行った。

◆講座及びセミナー等の開催

（1）第 30 回人権啓発基礎講座

日　　程　令和元年 9 月 4～5 日
会　　場　立正佼成会大阪普門館（大阪市）
講　座　Ⅰ　「部落問題の今」
　　講師：武田緑／教育コーディネーター
講　座　Ⅱ　「マイノリティが生きやすい社会づくり」
　　講師：武田緑／教育コーディネーター
講　座　Ⅲ　「ネット上の差別の現状にどう立ち向かうか」
　　講師：松村元樹／公益財団法人反差別・人権研究所常務理事
内　　容　若者が感じる差別問題とネット上での差別問題に焦点を当て、宗教者・信仰者が何故差別問題にかかわるかを考えた。
参加人数　12 人

（2）第 82 回拡大宗教法人研究会

日　　程　令和元年 9 月 19 日
会　　場　佼成図書館視聴覚ホール（東京都杉並区）
テ ー マ　「修行・奉仕と労働の両立を考える―労働基準法の改正を受けて」
講　　師　本間久雄／弁護士
　　永田一美／社会保険労務士

内　　容　「働き方改革」の流れの中、労働基準法が改正されたことを受け、宗教団体における働き方について学んだ。
参加人数　45人

（3）会員総会・学習会
日　　程　令和元年10月9日
会　　場　大阪天満宮・天満天神繁昌亭（大阪市）
講　　師　桂こけ枝／落語家
内　　容　大阪天満宮正式参拝の後、天満天神繁昌亭にて、桂こけ枝の「ほのぼの人権噺」を通し、人権問題を学んだ。
参加人数　約220人

（4）第31回教団人セミナー
日　　程　令和2年2月18日
会　　場　妙智會教団（東京都渋谷区）
テ　ー　マ　「これからの新宗連の役割と活動について」
講　演　Ⅰ　「〈家族〉と新宗教」
講師：隈元正樹／新宗連事務局員
講　演　Ⅱ　「現代の宗教観と人間関係」
講師：武藤亮飛／新宗連事務局員
内　　容　宗教学・宗教社会学でそれぞれ博士号を有する新宗連事務局員が、社会の変動や宗教団体の直面している課題について発題を行った後、新宗連役員、教団代表者による意見交換を行った。新宗連結成70年（2021年）を目前にひかえ、あらためて交流を深めた。
参加人数　26人

※公益目的事業　ア：講座、イ：セミナー、コ：人権啓発　に該当する事業

◆機関紙・インターネット等による広報
（1）「新宗教新聞」の発行（年12回）
（平成31年度、第1面の主な記事）
4月号　東北と九州で教化活動懇談会、岡野聖法師（新宗連第6代理事長）逝去
5月号　熊本地震から3年　現状と課題
6月号　第30期第4回理事会、東日本大震災犠牲者慰霊復興祈念釜石集会
7月号　新宗連青年会ユースフォーラム2019　対話型講義で語り合う
8月号　第54回「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典（8.14式典）」
9月号　第82回拡大宗法研　修行・奉仕と労働の両立考える
10月号　新宗連全国総会　結成70周年に向け「特別委員会」設置
11月号　新宗連青年会第8回青少年育成セミナー、各地に災害ボランティアを派遣
新年号　理事長年頭所感　「すべてのいのちを尊ぶ世界」実現へ
1月号　宗教界が直面する課題、「祈りのことば」共に捧げよう
2月号　第30期第6回理事会、第31回教団人セミナー
3月号　各教団でコロナ対策推進、東日本大震災から9年
（2）新宗連ホームページの定期更新
（3）新宗教新聞WEB版「Headline」の定期更新

※公益目的事業　ウ：インターネットによる情報提供．エ：機関紙の頒布　に該当する事業

◆地域に根ざしたより良い社会の形成に向けた活動
より良い社会の形成に向け、全国各地域の11総支部、56協議会が地域の特色を活かして、セミナー、フォーラム、学習会、奉仕活動等を推進した。
＊詳細はP.10～P.24を参照。
（1）全国総支部会議
○第30期第2回（10月8日／大阪市･立正佼成会大阪普門館）

内　　容　　令和２年度事業大綱を確認し、各総支部の活動状況等について報告した。

（２）教化活動懇談会

内　　容　　企画委員会からの提案により、スローガン「信仰心を広めよう」を基にした「教化活動懇談会」を、全国の総支部・協議会主催により開催した。

総支部・協議会名	開催日	会　場	参加人数	発表者	発表者所属
東北総支部	4/16	立正佼成会 郡山教会	20	２名	立正佼成会 郡山教会
九州総支部 佐賀県協議会	4/17	立正佼成会 佐賀教会	80	１名	善隣教 伊万里教会
				１名	ＰＬ 佐賀教会
				３名	立正佼成会 佐賀教会
新潟県協議会	5/9	立正佼成会 新潟教会	14	１名	立正佼成会 新発田教会
				１名	松緑神道大和山 新潟教区
筑後地区協議会	5/26	立正佼成会 久留米教会	180	２名	立正佼成会
				２名	善隣教
				２名	ＰＬ
石川県協議会	6/9	立正佼成会 金沢教会	150	２名	ＰＬ 石川教会
				２名	立正佼成会 金沢教会
				２名	立正佼成会 小松教会
筑豊地区協議会	6/16	立正佼成会 宮田教会	119	２名	善隣教
福井県協議会	6/18	立正佼成会 武生教会	100	２名	立正佼成会 福井教会
				２名	ＰＬ 福井教会
				２名	立正佼成会 武生教会
宮城県協議会	6/18	松緑神道大和山 宮城県布教センター	11	１名	松緑神道大和山
釧路地区協議会	6/26	立正佼成会 釧路教会	160	１名	ＰＬ
				１名	松緑神道大和山
				１名	立正佼成会
秋田県協議会	7/5	立正佼成会 秋田教会	103	１名	ＰＬ
				１名	妙智會教団
				１名	松緑神道大和山
				１名	立正佼成会 秋田教会

総支部・協議会名	開催日	会　場	参加人数	発表者	発表者所属
九州総支部 北九州地区協議会	7/8	立正佼成会 小倉教会	100	1名	立正佼成会 門司教会
				2名	ＰＬ 小倉教会
				1名	善隣教 戸畑教会
				2名	立正佼成会 小倉教会
岩手県協議会	9/7	立正佼成会 花巻教会	146	2名	松緑神道大和山
長崎県協議会	9/8	立正佼成会 諫早教会	103	2名	ＰＬ
				2名	立正佼成会 佐世保教会
青森県協議会	9/22	むつ来さまい館	166	1名	松緑神道大和山
				1名	思親会
				1名	立正佼成会 八戸教会
富山県協議会	10/3	立正佼成会 富山教会	50	2名	ＰＬ 富山教会
				2名	立正佼成会
大分県協議会	10/17	立正佼成会 大分教会	109	2名	立正佼成会 大分教会
				2名	ＰＬ
				1名	立正佼成会 中津教会
京都府協議会	10/24	立正佼成会 京都普門館	59	1名	立正佼成会 福知山教会
新潟県協議会	11/5	立正佼成会 新潟教会	14	1名	立正佼成会
				1名	救世真教
九州総支部 (熊本県協受け入れ)	11/6	立正佼成会 熊本教会	100	2名	立正佼成会 八代教会
				2名	ＰＬ 熊本教会
				2名	立正佼成会 熊本教会
四国総支部 (香川県協受け入れ)	11/7	香川県坂出市 ニューサンピア坂出	16	グループ毎で発表	円応教、ＰＬ、 立正佼成会
神奈川県協議会	11/16	ＰＬ 横浜教会	14	1名	立正佼成会 川崎教会
福島県協議会	11/30	立正佼成会 郡山教会	10	1名	立正佼成会
徳島県協議会	2/9	立正佼成会 徳島教会	64	グループ毎で発表	円応教、解脱会、 ＰＬ、立正佼成会

※公益目的事業　オ：普及啓発　に該当する事業

◆青少年育成に関する活動

青少年の健全育成、信仰心の醸成を目的とし、新日本宗教青年会連盟（新宗連青年会）を通して、「ユースフォーラム」、「8.14 式典」等の各種事業を実施した。

（1）第 54 回「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典（8.14 式典）」

※新日本宗教青年会関東連盟を中心に実行委員会を組織し運営

日　　程　令和元年 8 月 14 日

会　　場　国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑（東京都千代田区）

式 次 第　主催者あいさつ　：宮口弘道／新宗連青年会委員長
新宗連代表あいさつ：岡田光央／新宗連理事長
献灯（加盟教団青年女子）
折鶴奉納（加盟教団青年）
教団別礼拝（加盟教団青年と教団代表者）
平和へのメッセージ：加盟教団青年代表者
平和の祈り
来賓、一般参拝

参 加 者　約 1,800 人

※6 月 29 日に事前学習会を行った（参加者 約 130 人）。

（2）ユースフォーラム 2019

※新日本宗教青年会四国連盟の受け入れ

日　　程　令和元年 7 月 6～7 日

開 催 地　壱湯の守（愛媛県松山市）

テ ー マ　「縁〝シン〟力―語り合おう　みつけよう」

講　　師　小林正弥／千葉大学教授

内　　容　対話型講義とワークショップを通して、信仰の原点や信仰していることの意味を考えた。

参 加 者　約 130 人

（3）第 8 回青少年育成セミナー

日　　程　令和元年 11 月 10 日

会　　場　立正佼成会名古屋教会（愛知県名古屋市）

テ ー マ　「『宗教』とは何か―社会変化と教団の課題」

講　　師　隈元正樹／新宗連本部事務局員

内　　容　講演・グループディスカッション

参 加 者　約 30 人

（4）第 27 次アジア青年平和使節団

日　　程　令和 2 年 2 月 21～25 日

内　　容　台湾を訪問し、「霧社事件」が起こった中部、沖合で多くの輸送船が沈んだ南部、捕虜収容所のあった北部で、それぞれ犠牲者慰霊と世界平和を祈願した。

参 加 者　8 人

（5）「沖縄慰霊の日」代表参列

日　　程　令和元年 6 月 23 日

内　　容　沖縄県主催全戦没者追悼式に参列したほか、沖縄戦・基地問題の学習も行った。

参 加 者　3 人

（6）各種会合の開催

○委員会（4 月 13～14 日、6 月 17 日、8 月 13 日、11 月 9 日、令和 2 年 1 月 23 日）

※内 4 月、11 月は拡大委員会として全国 11 連盟の代表者が出席した。

※公益目的事業　カ：青年育成　に該当する事業

◆調査研究活動

（1）専門委員会による調査研究

「信教の自由」、宗教法人の社会的役割等に関する情報収集と提言案作成を目的とし、下記の通り専門委員会による調査研究を実施した。

○信教の自由委員会

「信教の自由」と政教分離に関する調査研究と情報収集を行った。また 7 月 23 日、安倍晋三首相に対し、力久道臣委員長名で「靖国神社の『公式参拝』に関する意見書」を提出した。

委員会（4 月 19 日、7 月 22 日、11 月 11 日、令和 2 年 3 月 11 日）

※内 7 月は学習会、11 月は靖国神社訪問をあわせて行った。

○企画委員会

宗教法人が直面する諸問題に関する調査研究と情報収集を行った。「第 31 回教団人セミナー」の詳細について企画立案した。

委員会（4 月 15 日、7 月 4 日、9 月 12 日、12 月 13 日）

○会計委員会

公益法人及び宗教法人会計に関する調査研究を行った。理事会の要請により、平成 30 年度決算書案および令和 2 年度予算原案を作成するとともに、法人全体の運営に関わる資産管理を行った。

委員会（4 月 16 日、6 月 4 日、9 月 11 日、令和 2 年 1 月 29 日）

○政治委員会

宗教団体が直面する政治課題についての調査研究と情報収集を行った。

委員会（7 月 30 日、11 月 29 日）

○宗教法人研究会

宗教法人と公益性、宗教法人税制、労働法制等について調査研究を行うとともに、参加対象を加盟教団全体に広げた「拡大宗教法人研究会」（講座及びセミナー等に記載）を、9 月 19 日に開催した。

幹事会（4 月 12 日、9 月 19 日、12 月 4 日、令和 2 年 3 月 24 日）

○同和推進連絡協議会

不当な差別又は偏見の防止及び根絶を目的とした同和問題、人権問題について調査研究を行った。9 月 4～5 日に、人権啓発基礎講座（講座及びセミナー等に記載）、令和 2 年 1 月 14～15 日、第 2 回定例協議会にあわせ幹事研修セミナーを行い、円応教本部を訪問して、教団の沿革や教義、人権問題へのとりくみなどを学んだ。また、対外活動として、部落解放・人権研究所、大阪希望館、「支縁のまちネットワーク」等への支援、協力活動、『同和問題』に取り組む宗教教団連帯会議（「同宗連」）、同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議（大宗連）等の活動への参加と協賛を行った。

定例協議会（6 月 3 日、令和 2 年 1 月 14～15 日）

○憲法研究会

「信教の自由」、政教分離原則に抵触する諸問題を中心に憲法改正の動向について調査研究を行った。

研究会（7 月 30 日、11 月 29 日）

※各回とも政治委員会と合同で行った。

（2）関係団体をとおしての調査研究

この法人の目的達成および各加盟団体の適正な運営に資する各種情報収集を行い、理事会、評議員会、各種専門委員会への情報提供を行った。

〈＊主な関係団体〉

国際宗教研究所、宗教情報リサーチセンター（RIRC）、現代における宗教の役割研究会（コルモス）、日本宗教学会、宗教倫理学会、宗教法学会、「宗教と社会」学会、教団附置研究所懇話会、政教分離の会、国際ビフレンダーズ東京自殺防止センター、部落解放・人権研究所、『同和問題』にとりくむ宗教教団連帯会議（「同宗連」）、同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議（大宗連）、支縁のまちネットワーク、大阪希望館、聖マーガレット生涯教育研究所（SMILE）、宗教者災害支援連絡会（宗援連）

※公益目的事業　キ：専門委員会、ク：研究、コ：人権啓発　に該当する事業

◆「宗教もしもし電話相談室」活動

宗教に関する疑問、宗教をめぐるトラブルの解消を目的とし、「宗教もしもし電話相談室」をとおして、電話による相談に応じた。相談件数（累積）は、令和 2 年 3 月 31 日現在 3,306 件。ボランティア相談員 67 人。月曜日から金曜日の正午から午後 4 時まで電話相談に対応した。

（1）相談事例研修会（隔月）

（2）全体会（年 3 回）経験交流、スキルアップ

（3）第 18 期電話相談室ボランティア研修会

4 月 10 日　オリエンテーション／現代の宗教事情Ⅰ／傾聴Ⅰ
講師＝栗山隆夫／新宗教新聞編集長

4 月 17 日　現代の宗教事情Ⅱ／傾聴Ⅱ
講師＝武藤亮飛／新宗連事務局員
栗山隆夫／新宗教新聞編集長

5 月 8 日　相談事例／傾聴Ⅲ
講師＝電話相談室ボランティア
栗山隆夫／新宗教新聞編集長

5 月 15 日　現代の宗教事情Ⅲ／傾聴Ⅳ（ロールプレイワークショップ）
講師＝山口　廣／弁護士
栗山隆夫／新宗教新聞編集長

5 月 29 日　現代の宗教事情Ⅳ／傾聴Ⅴ（ロールプレイワークショップ）
講師＝藤田庄市／フォトジャーナリスト
栗山隆夫／新宗教新聞編集長

※公益目的事業　ケ：相談　に該当する事業

◆宗教相互の理解と対話の促進

宗教文化の発展とより良い社会の形成を目的とし、各加盟団体間、及び神道・仏教・キリスト教・教派神道・新宗教教団等との相互理解を進め、戦争犠牲者の慰霊をはじめ「国際救援金」による国内外の援助活動など、宗教相互の理解と対話を促進する活動を実施した。

（1）日本宗教連盟への参画

「信教の自由」の尊重と擁護並びにより良い社会形成の推進をはかるため、日本宗教連盟の構成団体として、同連盟の会合及び事業に参画した。

①理事会（6 月 27 日、令和 2 年 1 月 31 日）

（2）世界宗教者平和会議（WCRP）との連携

「台風 15 号・19 号・21 号」の発生を受け、10～12 月、新日本宗教青年会連盟（新宗連青年会）と世界宗教者平和会議（WCRP）日本委員会の協働ボランティア VOWS（Volunteers of WCRP&SYL）を派遣した。千葉県鋸南町や福島県郡山市・須賀川市などで活動に従事し、須賀川市の社会福祉法人に机等を寄贈した。

（3）新宗連国際救援金の運用と活用

上記 VOWS への支援の他、台風 19 号で被災した長野県に救援ボランティアを派遣した新宗連近畿総支部へ支援金を寄託した。

（4）その他、都府県宗教連盟、宗教懇話会等へ参加した。

※公益目的事業　サ：宗教協力　に該当する事業

管理部門

1．理事会

○第 30 期第 4 回（6 月 11 日／兵庫県姫路市／大慧會教団姫路法明館）

・平成 30 年度新宗連事業報告、決算報告を行い、承認した。

・平成 31 年度の諸事業推進について協議した。

○第 30 期第 5 回（10 月 8 日／大阪市／立正佼成会大阪普門館）

・令和 2 年度事業大綱案について審議を行い、承認した。

○第 30 期第 6 回（令和 2 年 2 月 19 日／東京都渋谷区／妙智會教団本部）

・令和 2 年度事業計画案・予算案を審議し、承認した。

2．評議員会

○第 30 期第 2 回（6 月 27 日／東京都渋谷区／新宗連会館）

・平成 30 年度新宗連事業報告、決算報告を行い、承認した。

・第 31 期理事と監事を選任する「役員等候補選考委員会」を設置した。

○第 30 期第 3 回（9 月 1 日／書面評決）

・理事 1 名、評議員 1 名を選任した。

○第 30 期第 4 回（12 月 18 日／書面評決）

・理事 1 名を選任した。

3．監査会

○平成 31 年度監査会（6 月 6 日／東京都渋谷区／新宗連会館）

・平成 30 年度新宗連事業報告等並びに計算書類及びその附属明細書並びに財産目録に関する監査を行った。

4．その他

・エレベーターと多目的トイレの新設にともなう、新宗連会館の「第 3 次大規模改修工事」を実施した。（8 月 19 日～令和 2 年 2 月 28 日）

役員等に関する事項

（令和２年３月 31 日現在）

役　職 役　名	氏　　名	就任年月日	常勤・非常勤の区分
名誉会長	深田　充啓	H30.6.27	非常勤
顧　問	庭野　日鑛	H30.6.27	〃
同	新井三知夫	H30.6.27	〃
同	保積　秀信	H30.6.27	〃
理事長	岡田　泰六	H30.6.27	〃
常務理事	宮本　惠司	H30.6.27	〃
同	江口　陽一	H30.6.27	〃
同	石倉　寿一	H30.6.27	〃
同	國富　敬二	R02.2.19	〃
理　事	田澤　清喜	H30.6.27	〃
同	新井　光興	H30.6.27	〃
同	嘉納　良樹	H30.6.27	〃
同	本山　一博	H30.6.27	〃
同	鉢呂　神龍	H30.6.27	〃
同	田中　庸仁	H30.6.27	〃
同	力久　道臣	H30.6.27	〃
同	飯島　法道	H30.6.27	〃
同	深田　惠子	H30.6.27	〃
同	庭野　光代	H30.6.27	〃
同	保積　志弘	H30.6.27	〃
同	出居　徳久	H30.6.27	〃
同	北浦　幸代	H30.6.27	〃
同	藤原　裕康	H30.6.27	〃
同	佐々木孝則	H30.6.27	〃
同	中田　信和	H30.6.27	〃
同	岡野　英夫	H31.4.01	〃
同	中村　史郎	R01.9.01	〃
監　事	番重　賢嘉	H30.6.27	〃
同	赤松　好美	H30.6.27	〃

評議員	石川　靖夫	H30.6.27	非常勤
同	眞塩陽一郎	H30.6.27	〃
同	加納　理孝	H30.6.27	〃
同	保積　敬子	H30.6.27	〃
同	齋藤賢一郎	H30.6.27	〃
同	古川　謙一	H30.6.27	〃
同	髙橋　秀典	H30.6.27	〃
同	榊原　隆三	H30.6.27	〃
同	左藤　滋光	H30.6.27	〃
同	宮坂　保徳	H30.6.27	〃
同	平松　千明	H30.6.27	〃
同	木村　吉宏	H30.6.27	〃
同	澤田　章好	H30.6.27	〃
同	上本　広人	H30.6.27	〃
同	仙波　達治	H30.6.27	〃
同	藤井　庸佐	R01.9.01	〃

平成 31 年度事業報告の付属明細書について

平成 31 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しない。

北海道総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針

平成 31 年度は、新宗連『定款』第 3 条に掲げる「この法人は、信教の自由の精神を高揚し、宗教団体の公益性を支援することにより、豊かな人間性の涵養とより良い社会の形成に寄与し、もって世界平和の実現に貢献する」を目指し、諸事業を推進した。

また、新宗連の 4 つのスローガン「信教の自由を守ろう」「信仰心を広めよう」「宗教協力を進めよう」「世界の平和に貢献しよう」のもと、『定款』第 4 条に掲げる「信教の自由の尊重及び擁護、宗教団体の宗教活動の推進、宗教団体相互の協力によるより良い社会形成の推進」そして、「世界平和」の実現に向けて、具体的活動を実施した。（※各総支部共通）

Ⅱ．会議及び総支部活動

○総務会(4 月 8 日、11 月 5 日)
○釧路市大空襲犠牲者合同慰霊供養(7 月 16 日／7 人　釧路市内)

Ⅲ．協議会活動

＜旭川地区協議会＞
○第 38 回旭川地区協議会役職者総会(4 月 24 日　外部会場)
○事務局会議(5 月 9 日、7 月 4 日、10 月 13 日、平成 2 年 1 月 17 日、3 月 6 日)
○役職者会
(6 月 27 日　松緑神道大和山旭川教区、令和 2 年 2 月 14 日　立正佼成会旭川教会)
○平和学習会専門委員会(7 月 4 日・8 月 27 日・9 月 19 日　立正佼成会旭川教会)
○全国一斉祈りの日(8 月 14 日　立正佼成会旭川教会)
内　容：各教団の方式・形式で行う
○平和学習会(10 月 13 日／54 人　立正佼成会旭川教会)
テーマ：「介護予防・認知症について」
○懇談会(11 月 15 日　和処つたもり)

＜渡島・桧山地区協議会＞
○委員会
(4 月 17 日・6 月 17 日・8 月 7 日・10 月 17 日・12 月 6 日　松緑神道大和山函館道場)
○役職者総会(5 月 28 日　松緑神道大和山函館道場)
○ＰＬカッパ座函館公演への協力(8 月 28 日　函館市芸術ホール)
○平和学習会打ち合わせ(函館市内)
○平和学習会(11 月 9 日　立正佼成会函館教会)
講　師：植松 誠／世界宗教者平和会議日本委員会理事長

＜オホーツク地区協議会＞
○委員会(5 月 16 日・11 月 13 日　ＰＬ北見教会)
○アフリカへ毛布をおくる運動への協力(4 月)　※立正佼成会主催
○平和学習会(6 月 13 日／60 人　ＰＬ北見教会)
テーマ：「憲法改正と国民投票」
講　師：佐原透修／新宗連事務局長
○ＰＬカッパ座北見公演への協力(8 月 11 日　北見市民会館大ホール)

＜釧路地区協議会＞
○アフリカへ毛布をおくる運動への協力(4～5 月)　※立正佼成会主催
○委員会(5 月 17 日、8 月 6 日、11 月 26 日)
○学習会(6 月 26 日／160 人　立正佼成会釧路教会)
・第 1 部 ＝ 道東地域大地震に備えて
テーマ：「自然災害から身を守るために」
講　師：田中宏明／釧路市防災啓発推進委員
・第 2 部 ＝ 教化活動懇談会
発表者：ＰＬ・松緑神道大和山・立正佼成会／各 1 人

○ＰＬカッパ座釧路公演への協力(8 月 17 日)
○大和山チャリティーバザーへの協力(10 月 15 日　松緑神道大和山釧路道場)
＜道央地区協議会＞
○委員会(5 月 18 日　立正佼成会小樽教会、9 月 17 日　立正佼成会札幌北教会、
11 月 26 日　松緑神道大和山北海道中心道場)
○平和学習会(8 月 19 日　立正佼成会札幌北教会)
テーマ：「先住民族アイヌの歴史と文化を学ぶ」
講　師：阿部ユポ／北海道アイヌ協会副理事長兼常務理事
＜十勝地区協議会＞
○委員会(4 月 18 日・11 月 14 日　立正佼成会帯広教会)
○無縁故者慰霊祭(7 月 28 日　帯広市緑ヶ丘墓苑)
○ＰＬカッパ座帯広公演への協力(8 月 12 日　帯広市民ホール)
○大和山チャリティーバザーへの協力(9 月 28 日　帯広競馬場南側広場)
○平和学習会(10 月 27 日　松緑神道大和山東部布教センター)
テーマ：「現代の宗教観と人間関係―新宗教コミュニティの現状と今後を考える」
講　師：武藤亮飛／新宗連事務局員
＜日胆地区協議会＞
○委員会(5 月 28 日、11 月 28 日) ※11 月は懇談会も開催
○平和学習会(6 月 16 日／150 人　室蘭市民会館)
テーマ：「震災時における宗教者の役割」

奥羽総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)
Ⅱ．会議及び総支部活動
○総務会(4 月 22 日　立正佼成会秋田教会、11 月 5 日　アップルパレス青森)
Ⅲ．協議会活動
＜青森県協議会＞
○委員会(4 月 13 日／10 人、6 月 8 日／10 人、12 月 14 日／15 人　立正佼成会青森教会)
○事務局会議(9 月 7 日／5 人　立正佼成会青森教会)
○教化活動懇談会(9 月 22 日／166 人　むつ来さまい館)
発表者：松緑神道大和山、思親会、立正佼成会八戸教会／各 1 人
＜秋田県協議会＞
○委員会
(4 月 6 日／16 人　立正佼成会秋田教会､11 月 25 日／12 人　メトロポリタンホテル秋田)
○第 119 回新宗連奥羽総支部秋田県集会[教化活動懇談会]
(7 月 5 日／103 人　立正佼成会秋田教会)
テーマ：「教団の教えと救い・救われ(信仰体験)」
講演者：三浦和治／松緑神道大和山、秋田県協議会副議長
発表者：ＰＬ・妙智會教団・松緑神道大和山・立正佼成会秋田教会／各 1 人

＜岩手県協議会＞
○委員会
(5 月 22 日　立正佼成会釜石教会、9 月 7 日・令和 2 年 2 月 13 日　立正佼成会花巻教会)
○東日本大震災犠牲者慰霊釜石集会(5 月 22 日／100 人　　釜石市 祈りのパーク)
内　容：祈り、献花、他
○令和元年岩手県協議会セミナー(5 月 22 日／30 人　釜石市根浜海岸「宝来館」)
テーマ：「東日本大震災津波襲来」
講　師：岩崎照子／宝来館女将

○第 120 回学習会[教化活動懇談会](9 月 7 日／146 人　立正佼成会花巻教会)
発表者：松縁神道大和山／2 人

東北総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)

Ⅱ．会議及び総支部活動

○総務会(4 月 16 日／29 人　立正佼成会郡山教会、11 月 5 日／24 人　悠湯の郷ゆさ)
○教化活動懇談会(4 月 16 日／20 人　立正佼成会郡山教会)
発表者：立正佼成会郡山教会／2 人
○企画委員会(7 月 18 日／7 人　福島市 佐平ビル会議室)
○役職者会(7 月 18 日／4 人　大和教本廳)
○学習会(11 月 5 日／24 人 悠湯の郷ゆさ)
テーマ：「次世代への教えの継承―新宗教と信仰継承」
講　師：隈元正樹／新宗連事務局員

Ⅲ．協議会活動

＜福島県協議会＞
○委員会(4 月 2 日、6 月 6 日、令和 2 年 1 月 30 日)
○第 8 回東日本大震災物故者慰霊洋上供養会―復興への祈り
(7 月 19 日／160 人　いわき市 江名港)
内　容：護摩供養、宗教者各礼拝、洋上供養、他
○教化活動懇談会(令和 2 年 1 月 30 日／10 人　立正佼成会郡山教会)
内　容：信仰により救われていくメカニズム(重要な他者の働き)
発表者：木下修男／立正佼成会原町教会長
○福島県宗教団体連絡協議会への参加
・三役会への参加(7 月 31 日、9 月 13 日)
・理事会への参加(9 月 13 日／4 人　福島グリーンパレス)
・講演会への参加(令和 2 年 2 月 19 日／36 人　福島グリーンパレス)
テーマ：「新しい時代の令和と皇室」
講　師：高清水有子／皇室ジャーナリスト

＜宮城県協議会＞
○委員会
(4 月 18 日／11 人　大國神社、6 月 18 日／8 人　松緑神道大和山宮城布教センター、
10 月 18 日／7 人　大和教本廳、令和 2 年 1 月 17 日／8 人　ＰＬ仙台中央教会)
○教化活動懇談会(6 月 18 日／11 人　松緑神道大和山宮城布教センター)
発表者：佐藤重忠／松縁神道大和山宮城県連合会会長
○教団訪問(9 月 12～13 日／14 人　松緑神道大和山本部)

＜山形県協議会＞
○委員会(5 月 9 日・8 月 26 日・10 月 23 日　立正佼成会山形教会、
令和 2 年 1 月 15 日　天童ホテル)　※1 月は懇談会も開催
○平和学習会(9 月 15 日／150 人　立正佼成会山形教会)
テーマ：「次世代への教えの継承―現代社会における宗教観」
講　師：佐原透修／新宗連事務局長、武藤亮飛／新宗連事務局員

北関東総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)

Ⅱ．会議及び総支部活動

○第 334 回総務会・平和学習会(4 月 18 日／40 人　上田東急 REI ホテル)
テーマ：「現代の宗教観と人間関係―新宗教コミュニティの現状と今後を考える」
講　師：武藤亮飛／新宗連事務局員

○「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典(8.14 式典)」への参列
(8 月 14 日／3 人　千鳥ヶ淵戦没者墓苑)

○第 335 回北関東総支部総務会・総会・学習会
(10 月 17～18 日／38 人　[総務会・学習会]越後一宮弥彦神社社務所、
[総会]四季の宿みのや)
テーマ：「弥彦神社に学ぶ日本の心」
講　演：渡部吉信／弥彦神社宮司

○平成 31 年度事務局長会議(令和 2 年 3 月 6～7 日／12 人　ホテルファミリーオオミなかみ)

Ⅲ．協議会活動

＜茨城県協議会＞

○委員会(4 月 12 日　立正佼成会土浦教会、10 月 30 日　立正佼成会日立教会)

○茨城県宗教者学習交流会への参加(7 月 3 日／240 人　立正佼成会水戸教会)
テーマ：「現代社会における『共生』の視点と宗教の課題」
講　師：竹村牧男／東洋大学学長

○委員会及び青年合同会議(令和 2 年 2 月 15 日／22 人 立正佼成会水戸教会)

○総支部活動への参加
・第 335 回総支部総務会への参加(10 月 17 日／3 人　新潟県西蒲原郡 弥彦神社)
・平成 31 年度総支部総会・学習会への参加
(10 月 17～18 日／5 人　新潟県西蒲原郡 弥彦神社)

＜群馬県協議会＞

○委員会(4 月 5 日／10 人　救世真教本部、11 月 8 日／9 人　ＰＬ高崎教会、
令和 2 年 1 月 18 日／8 人　立正佼成会高崎教会) ※1 月は懇談会も開催

○第 334 回総支部総務会への参加(4 月 18～19 日　上田東急 REI ホテル)

○委員・青年委員合同会議(5 月 18 日／17 人　立正佼成会高崎教会)
内　容：青年委員会の活動に関する報告・確認・検討および懇談・情報交換

○学習会(7 月 8 日／99 人　立正佼成会高崎教会)
テーマ：「現代の宗教観と人間関係―新宗教コミュニティの現状と今後を考える」
講　師：武藤亮飛／新宗連事務局員

＜栃木県協議会＞

○委員会(4 月 9 日・11 月 7 日　立正佼成会宇都宮教会)

○宇都宮空襲慰霊祭への参加(7 月 14 日／23 人　宇都宮市北山霊園)　※青年会主催

○学習会(9 月 8 日／220 人　立正佼成会宇都宮教会)
内　容：「現代社会が抱えている諸問題に対して、信仰者としての取り組みや救いについて学びあう」
・第 1 部 ＝ 講演
テーマ：「栃木県の将来構想について」
講　師：福田富一／栃木県知事
・第 2 部 ＝ 実践発表
発表者：ＰＬ／2 人、立正佼成会／1 人

＜長野県協議会＞

○総支部学習会への参加(4 月 18 日　上田東急 REI ホテル)

○委員会(4 月 18 日／10 人　上田東急 REI ホテル、6 月 30 日／7 人　立正佼成会上田教会)

○事務局会議及び環境学習会下見(8 月 20 日／4 人　ホテル圓山荘、長野市内)

○環境委員会(令和 2 年 1 月 16 日　立正佼成会上田教会)
○環境学習会(令和 2 年 1 月 16～17 日　上田市内)
内　容：台風 19 号の災害現場、復興状況の視察
＜新潟県協議会＞
○委員会(5 月 9 日・11 月 8 日・令和 2 年 2 月 7 日　立正佼成会新潟教会)
○教化活動懇談会
・第 1 回教化活動懇談会(5 月 9 日／14 人　立正佼成会新潟教会)
発表者：橋本剛志／立正佼成会新津教会長
中村敏憲／松緑神道大和山新潟教区事務局長
・第 2 回教化活動懇談会(11 月 5 日／14 人　立正佼成会新潟教会)
発表者：立正佼成会・救世真教／各 1 人
○第 335 回総支部総務会への参加(10 月 17 日　新潟県西蒲原郡 弥彦神社)
○第 335 回総支部総会・学習会の受け入れ
(10 月 17～18 日　四季の宿みのや・新潟県西蒲原郡 弥彦神社)

首都圏総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)
Ⅱ．会議及び総支部活動
○総務会(4 月 9 日／18 人　立正佼成会法輪閣、10 月 30 日／17 人　立正佼成会法輪閣)
○平和学習会(4 月 9 日／200 人　立正佼成会法輪閣)
テーマ：「皇位継承について―天皇陛下、皇太子殿下のお心に学ぶ」
講　師：山本行恭／椿大神社宮司
○第 54 回「8.14 式典」への参列(8 月 14 日　千鳥ヶ淵戦没者墓苑)
○平成 31 年度研修会(9 月 18 日／36 人　東京ジャーミイ)
内　容：イスラームのモスク・東京ジャーミイを訪問し、イスラームへの理解を図るとともに、イスラームにおける「信教の自由」「政教分離」の見方について学んだ。
○総会・学習会(10 月 30 日／140 人　立正佼成会甲府教会)　※山梨県協受け入れ
テーマ：「フードバンク活動から見える子どもの貧困」
講　師：米山恵子／NPO フードバンク山梨理事長
備　考：台風被害のため、山梨県協議会の関係者のみ参加した。
Ⅲ．協議会活動
＜神奈川県協議会＞
○総支部活動への参加
・平和学習会への参加(4 月 9 日／31 人　立正佼成会法輪閣)
・平成 31 年度研修会への参加(9 月 18 日／4 人　東京ジャーミイ)
・総務会(10 月 30 日／2 人　立正佼成会法輪閣)
○委員会(4 月 20 日／12 人・6 月 9 日／13 人・9 月 7 日／15 人　立正佼成会横浜普門館、11 月 16 日／14 人　ＰＬ横浜教会)
○平和学習会(6 月 30 日／400 人　立正佼成会横浜普門館 4 階ホール)
テーマ：「憲法改正と国民投票」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
内　容：新宗連の結成理念である「信教の自由」をはじめ「基本的人権」「国民主権」「平和主義」など宗教活動を支える憲法の各条文改正問題を注視し「国民投票」に対する理解を深め、平和への願いを新たにした
※募金「新宗連国際救援金」108,650 円
○第 54 回「8.14 式典」への参列(8 月 14 日　千鳥ヶ淵戦没者墓苑)
○信仰体験交流会[教化活動懇談会](11 月 16 日／14 人　ＰＬ横浜教会) ※委員会後実施
内　容：協議会内の委員同士での信仰体験発表

発表者：齋木淑江／立正佼成会神奈川支教区長
○環境推進委員会(令和 2 年 1 月 19 日／19 人　立正佼成会横浜普門館)
○神奈川県宗教連盟の活動への参加
・神奈川県戦没者慰霊式典(5 月 10 日／3 人)
・理事会(7 月 4 日／2 人、10 月 3 日／3 人、12 月 6 日／2 人、横浜天理ビル、
令和 2 年 2 月 6 日／1 人　金光教神奈川教会)
・第 78 回宗教者文化講座受け入れ現地打ち合わせ(6 月 27 日／2 人)
・第 78 回宗教者文化講座　※受け入れ
(10 月 29 日／109 人　神奈川中小企業センタービル 14 階多目的ホール)
テーマ：「宗教協力―世界平和に向けて」
発　表：武藤亮飛／新宗連事務局員、大滝晃史／新宗連事務局次長、
古川謙一／思親会責任役員
・理事役員研修(12 月 6 日／1 人　横浜天理ビル)
内　容：教誨師の働きを学ぶ
＜埼玉県協議会＞
○委員会(4 月 5 日／13 人　幸楽園、9 月 17 日／14 人　解脱会研修センター、
11 月 8 日／11 人　立正佼成会大宮教会　、
令和 2 年 2 月 25 日／10 人　解脱会研修センター)　※11 月は懇談会も開催
○教団訪問(5 月 22～23 日／13 人　崇教真光)
内　容：崇教真光御聖地を訪問し、教義を学び施設を見学。翌日富山を訪問
○平和学習会(5 月 30 日／46 人　埼玉県環境科学国際センター)
内　容：埼玉県環境科学国際センターを訪問し、施設見学並びに講話を通して「廃棄物処理・処分における最終処分場の重要性」について学んだ
講　師：鈴木和将／埼玉県環境科学国際センター廃棄物処理主任
○環境企画会議(10 月 23 日／4 人　立正佼成会春日部教会、
令和 2 年 1 月 23 日／5 人　立正佼成会越谷教会)
○総支部活動への参加
・平和学習会(4 月 9 日／16 人　立正佼成会法輪閣)
・平成 31 年度研修会(9 月 18 日／1 人　東京ジャーミイ)
＜千葉県協議会＞
○総支部活動への参加
・総務会(4 月 9 日・10 月 30 日／各 2 人　立正佼成会法輪閣)
・平和学習会(4 月 9 日／22 人　立正佼成会法輪閣)
・平成 31 年度研修会(9 月 18 日／4 人　東京ジャーミイ)
○委員会(5 月 31 日／9 人　立正佼成会松戸教会、8 月 31 日／9 人　立正佼成会柏教会)
○委員・エコリーダー合同会議(5 月 31 日／18 人　立正佼成会松戸教会)
○エコリーダー会議
(5 月 31 日／9 人　立正佼成会松戸教会、
8 月 9 日／13 人・9 月 17 日／8 人・9 月 22 日／9 人　立正佼成会千葉教会、
11 月 6 日／13 人　西千葉みどり)
○第 54 回「8.14 式典」への参列(8 月 14 日　千鳥ヶ淵戦没者墓苑)
○環境学習会並びに勉強会(9 月 23 日／120 人　立正佼成会千葉教会)
テーマ：「虐待って？」
講　師：小沢信朗／行政書士
内　容：虐待防止の研修を学び「『虐待』について知ること」「虐待に関する事例を知ることができる」を研修のゴールイメージとして、加盟教団の信者と共にグループワークを通して、さらに学びを深めた
○議長・副議長会議並びに懇談会(令和 2 年 2 月 19 日／6 人　西千葉みどり)
＜東京都協議会＞
○総支部活動への参加

・平和学習会(4 月 9 日　立正佼成会法輪閣)
・平成 31 年度研修会(9 月 18 日／6 人　東京ジャーミイ)
○委員会(5 月 13 日／11 人　新宗連会館、7 月 5 日／11 人　立正佼成会江戸川教会、
11 月 7 日／7 人　新宗連会館、令和 2 年 2 月 18 日／9 人　アンナ会館)
○平和学習会Ⅰ(5 月 13 日／21 人　新宗連会館)
テーマ:「憲法改正と国民投票」
講　師:佐原透修／新宗連事務局長
○平和学習会Ⅱ(7 月 5 日／22 人　東京大空襲戦災資料センター)
テーマ:「『いのちを尊ぶ世界』の実現」
講　師:竹内静代／東京大空襲戦災資料センター
内　容:語り部による空襲体験・展示見学
○教団訪問(8 月 27～28 日／9 人　松緑神道大和山本部)
目　的:加盟教団を訪問し、沿革や教義、社会活動などを学び、教団相互の啓発、布教の活性化につなげる
内　容:参拝、境内見学、水行体験
＜山梨県協議会＞
○首都圏総支部活動への参加
・平和学習会への参加(4 月 9 日／26 人　立正佼成会法輪閣)
・総会への参加(10 月 30 日／140 人　立正佼成会甲府教会)　※山梨県協受け入れ
○委員会(4 月 23 日／24 人　立正佼成会甲府教会)
○企画委員会(5 月 13 日／8 人　立正佼成会甲府教会、11 月 15 日／8 人　ＰＬ甲府教会、12 月 13 日／7 人　外部会場)　※12 月は懇談会も開催
○環境学習会(5 月 23 日／31 人　立正佼成会鰍沢教会)
内　容:環境問題(プラスティックなどのごみ問題)、地球温暖化学習(太陽光を使用したクッキング体験)などを行った。
○第 54 回「8.14 式典」への参列(8 月 14 日／14 人　千鳥ヶ淵戦没者墓苑)
○総支部総会受け入れ準備委員会(9 月 9 日／8 人　立正佼成会甲府教会)

北陸総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)

Ⅱ．会議及び総支部活動

○総務会(4 月 9 日、7 月 18 日、10 月 18 日)

Ⅲ．協議会活動

＜石川県協議会＞
○委員会(4 月 19 日、7 月 18 日、10 月 18 日)
○平和学習会(4 月 14 日／260 人　立正佼成会小松教会)
テーマ:「憲法改正と国民投票」
講　師:佐原透修／新宗連事務局長
○教化活動懇談会(6 月 9 日／150 人　立正佼成会小松教会)
発表者:ＰＬ石川教会・立正佼成会金沢教会・立正佼成会小松教会／各 2 人
○石川県宗教連盟への参加
正・副理事会、理事会(4 月 9 日、10 月 8 日)
＜富山県協議会＞
○委員会(4 月 19 日、7 月 18 日、8 月 29 日、10 月 3 日、10 月 18 日、12 月 19 日)
※8 月、10 月 3 日、12 月は懇談会も開催
○教化活動懇談会(10 月 3 日／50 人　立正佼成会富山教会)

テーマ：「布教の広がりと信仰継承」
発表者：ＰＬ富山教会・立正佼成会／各２人
＜福井県協議会＞
○委員会(4 月 19 日、7 月 18 日、10 月 18 日)
○教化活動懇談会(6 月 18 日／110 人　立正佼成会武生教会)
発表者：立正佼成会福井教会・ＰＬ福井教会・立正佼成会武生教会／各２人
○福井県宗教連盟への参加
・総会(8 月 2 日／11 人　立正佼成会福井教会)
・交流学習会(10 月 31 日／32 人　福井県神社庁)
第１部 ＝ 新天皇陛下即位礼正殿の儀の祝い及び平和と加盟団体躍進の祈願参拝
第２部 ＝ 学習会
テーマ：「皇位継承―男系、女系・女性天皇について」
講　師：角鹿尚計／気比神社宮司

中部総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)
Ⅱ．会議及び総支部活動
○総会(5 月 16～17 日／35 人　ハートフルスクエアＧ2 階生涯学習センター)
○総務会(7 月 25 日　立正佼成会名古屋教会、11 月 7 日　ＰＬ名古屋中央教会、
令和 2 年 1 月 17 日　立正佼成会名古屋教会、3 月 12 日　名古屋都市センター)
○学習会(9 月 17 日／22 人　立正佼成会名古屋教会)
テーマ：「日本社会・家族の構造変化と新宗教」
講　師：隈元正樹／新宗連事務局員
○専門委員会(10 月 17 日／10 人)
○中部ゼミ(11 月 7 日／200 人　ＰＬ名古屋中央教会)
テーマ：「天皇代替わりとは何か」
講　師：岩井克己／ジャーナリスト
○中部総支部・県協議会交流会(12 月 16～17 日／12 人　日間賀島)　※愛知県協受け入れ
内　容：中部総支部の各県協議会の委員同士の情報交換として交流会を開催。
Ⅲ．協議会活動
＜愛知県協議会＞
○総会(4 月 12 日／12 人　解脱会中部道場)
○平成 31 年度平和学習会[教団訪問](4 月 17～18 日／28 人　円応教本部)
○委員会
(9 月 17 日／15 人　立正佼成会名古屋教会、12 月 16 日／11 人　立正佼成会知多教会、
令和 2 年 2 月 14 日／10 人　立正佼成会名古屋教会)
○総支部・県協議会交流会(12 月 16～17 日／12 人　日間賀島)　※愛知県協受け入れ
○愛知ゼミ(令和 2 年 2 月 14 日／500 人　立正佼成会名古屋教会)
テーマ：「現代の宗教観と人間関係―新宗教コミュニティの現状と今後を考える」
講　師：武藤亮飛／新宗連事務局員
＜岐阜県協議会＞
○総支部総会の受け入れ
(5 月 16～17 日／35 人　ハートフルスクエアＧ2 階生涯学習センター)
○委員会(11 月 22 日　岐阜市内)
○中部ゼミへの参加(11 月 7 日　ＰＬ名古屋中央教会)
○総支部・県協議会交流会への参加(12 月 16～17 日　日間賀島)　※愛知県協受け入れ
＜静岡県協議会＞
○環境学習会(6 月 7 日／10 人　中部横断道)

内　容：ネクスコ中日本職員(ＰＬ静岡中央教会所属)より、2019 年中に開通予定の中部横断道について説明をいただき、工事区間を見学し、自然環境対策を学び、環境意識の向上を図った

○布教研究会(9 月 24 日／32 人　ＰＬ静岡中央教会)
テーマ：「新宗教と信仰継承」
講　師：隈元正樹／新宗連事務局員

○委員会(11 月 28 日／6 人　ＰＬ静岡中央教会)

＜三重県協議会＞

○愛知県協主催の平和学習会[教団訪問]への参加(4 月 17～18 日／6 人　円応教本部)

○委員会(7 月 26 日　ＰＬ四日市教会、9 月 8 日　立正佼成会津教会、
11 月 25 日　立正佼成会桑名教会)　※11 月は懇談会も開催

○三重県新宗連の集い(9 月 8 日／270 人　立正佼成会津教会)
テーマ：「二度とない人生だから」
講　師：中西玄禮／浄土宗西山禅林寺派鶴立山大覚寺第四十二代住職

○総支部活動への参加
・総会(5 月 16～17 日／7 人　ハートフルスクエアＧ2 階生涯学習センター)
・総務会(令和 2 年 1 月 17 日　立正佼成会名古屋教会)

○学習会受け入れ　※青中連三重県委員会主催
(令和 2 年 2 月 16 日／70 人　立正佼成会津教会)
内　容：家庭内虐待防止セミナー

近畿総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)

Ⅱ．会議及び総支部活動

○総務会(4 月 19 日、9 月 2 日、11 月 25 日)

○学習会(4 月 19 日／30 人　立正佼成会大阪普門館)
テーマ：「地球温暖化 その現状、影響、パリ協定 そして持続可能な社会へ」
講　師：下村委津子／認定 NPO 法人環境市民

○専門委員会(10 月 23～24 日、令和 2 年 1 月 23 日) ※10 月は拡大専門委員会

Ⅲ．協議会活動

＜大阪府協議会＞

○委員会(4 月 12 日・12 月 17 日・令和 2 年 1 月 23 日　新宗連大阪事務所)

○教団訪問(10 月 29 日　性善寺)

○近畿総支部総会への参加(4 月 19 日　立正佼成会大阪普門館)

＜京都府協議会＞

○委員会(4 月 16 日　立正佼成会京都普門館)

○「教化活動」に向けて教団学ぼう会(6 月 20 日／60 人　立正佼成会京都普門館)
テーマ：「教化活動懇談会に向けて教団を知り合う」
講　師：三觜富和／ＰＬ京都教会長「教団の教義・教典」
本園雅一／立正佼成会福知山教会長「教団の布教体験」
中村史郎／円応教副理事長「修法について」
田中英次／解脱会京都教区長「教義の中心秘儀三法」
鉢呂神龍／天恩教教主

○祇園祭ボランティアに参加(7 月 17 日) ※青年部主催

○深草墓苑慰霊祭への参加(9 月 14 日)

○教化活動懇談会(10 月 24 日／59 人　立正佼成会京都普門館)

発表者：立正佼成会福知山教会／1 人
○京滋合同交流会(12 月 9 日　ANA クラウンプラザホテル京都) ※京都府協受け入れ
○代表者会議(令和 2 年 2 月 20 日)
＜滋賀県協議会＞
○委員会(4 月 22 日／9 人　立正佼成会滋賀教会、8 月 22 日／9 人　ＰＬ滋賀支所、
10 月 22 日／6 人　立正佼成会滋賀教会)
○教団訪問(6 月 19 日／40 人　高野山金剛峰寺奥之院)
○京滋合同交流会(12 月 9 日　ANA クラウンプラザホテル京都) ※京都府協受け入れ
＜奈良県協議会＞
○委員会(4 月 23 日、10 月 25 日、令和 2 年 1 月 16 日)
○教団訪問(5 月 13 日／28 人　高野山金剛峰寺)
○第 16 回奈良県宗教者フォーラムへの参加(9 月 27 日／130 人　立正佼成会奈良教会)
テーマ：「日本のこころと宗教の役割」
「平和祈願法要」厳修
第 1 部 =「『和』の心を現代に」（基調講演）
講　師：庭野日鑛／立正佼成会会長
第 2 部 = 鼎談
登壇者：樋口俊夫／廣瀬神社宮司[神道代表]
狭川普文／東大寺別当[仏教代表]
松本貢一／立正佼成会近畿支教区長[新宗教代表]
尹川良俊／興福寺執事長[コーディネーター]
＜兵庫県協議会＞
○委員会(4 月 13 日、9 月 24 日)
○兵庫県宗教連盟有志の「叡智の会」講演会への参加(6 月 29 日／900 人)
テーマ：「国連と共に歩んで―これからの日本に期待すること」
講　師：明石 康／元国際連合事務次長、公益財団法人京都国際会館理事長
＜和歌山県協議会＞
○野外学習会[教団訪問](6 月 22 日／21 人　那智大社)
○和歌山城公園清掃奉仕活動(10 月 27 日)
○委員会・懇談会(10 月 27 日)

中国総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)
Ⅱ．会議及び総支部活動
○総務会(4 月 5 日／33 人　ＰＬ広島中央教会)
○学習会(4 月 5 日／150 人　ＰＬ広島中央教会)
テーマ：「昨今の自然災害・地域防災の事例から学ぶ」
講　師：藤原 寛／国土交通省中国地方整備局太田川河川事務所副所長
○総務会事前打ち合わせ(9 月 19 日　立正佼成会山口教会)
○総務会・平和学習会・懇談会
(11 月 5～6 日／200 人　ホテルニュータナカ・立正佼成会山口教会)
テーマ：「天神さまのこぼれ話」
講　師：鈴木宏明／防府天満宮宮司
○幹部会(令和 2 年 2 月 25 日　立正佼成会北広島教会)
Ⅲ．協議会活動
＜岡山県協議会＞
○委員会(4 月 20 日・9 月 22 日　立正佼成会岡山教会、11 月 27 日　外部会場
令和 2 年 2 月 22 日　ＰＬ岡山教会)

○懇談会(7 月 27 日・11 月 27 日　外部会場)
○平和学習会(9 月 22 日／120 人　立正佼成会岡山教会)
テーマ：「わたしたちは文化(宗教)に救われる」
講　師：名越章浩／ＮＨＫ岡山放送局放送部長

＜島根県協議会＞
○委員・青年合同会議
(7 月 21 日　立正佼成会松江教会、令和 2 年 2 月 16 日　ＰＬ出雲教会)
○委員会(12 月 5 日　出雲市内)

＜鳥取県協議会＞
○委員会(4 月 23 日　立正佼成会鳥取教会、12 月 5 日　ＰＬ鳥取教会)
※12 月は懇談会も開催
○平和集会事前打ち合わせ(7 月 13 日／60 人　立正佼成会鳥取教会)
内　容：ＰＬバトンチームと立正佼成会鳥取教会青年部の法座学習会・交流会
※グループミーティング形式にて集会の事前学習を実施
○平和集会(8 月 25 日／200 人　立正佼成会鳥取教会)
内　容：ＰＬ鳥取ＭＢＡバトン演技、講演など
※事前学習での学びを生かした「法座運営」の実施
○幹部会報告会議(令和 2 年 2 月 27 日／5 人　ＰＬ鳥取教会)　※懇談会も開催

＜広島県協議会＞
≪広島県共通≫
○委員会(4 月 2 日　立正佼成会広島教会、7 月 26 日　ＰＬ広島中央教会、
10 月 7 日・12 月 10 日　ＰＬ曙教会)　※12 月は懇談会も開催
≪広島地区≫
○学習会　※広島宗教協力平和センターと共催
・資料館を学ぶ(6 月 30 日／20 人　平和公園)
・折鶴の塔を学ぶ(9 月 21 日／15 人　平和公園)
○平和集会(10 月 26 日／185 人　立正佼成会広島教会)
テーマ：「次世代に歴史伝えたい(原爆死没者ご遺骨発掘について)」
講　師：嘉陽礼文／広島大学研究員
○委員会(9 月 24 日　立正佼成会広島教会、令和 2 年 2 月 20 日　立正佼成会北広島教会)
≪呉地区≫
○平和集会(10 月 14 日／85 人　ＰＬ呉教会)
テーマ①：「根本仏教」
講　　師：小西宏忠／立正佼成会呉教会長
テーマ②：「世界平和を考える」
講　　師：相曽立喜／ＰＬ呉教会長
○令和 2 年平和集会打ち合わせ会議(令和 2 年 2 月 9 日　立正佼成会呉教会)
≪備後地区≫
○委員会(9 月 5 日　立正佼成会福山教会、令和 2 年 1 月 13 日　福山市内)
※1 月は懇談会も開催
○平和集会(10 月 19 日／110 人　ホロコースト記念館)
内　容：ホロコーストの悲劇を通し、差別や偏見のない平和な世界の実現の為に
私たちのできることを考える機会とした。講演後館内見学
講　師：大塚 信／ホロコースト記念館館長

＜山口県協議会＞
○委員会(5 月 17 日、10 月 18 日、令和 2 年 1 月 7 日)
○回天慰霊供養への参加(9 月 8 日／51 人　周南市大津島) ※青年会主催
○総支部総務会・平和学習会・懇談会への参加
(11 月 5～6 日　ホテルニュータナカ・立正佼成会山口教会)

四国総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)

Ⅱ．会議及び総支部活動

○ユースフォーラム 2019 への協力(7 月 6～7 日　奥道後 壱湯の守)　※青年会主催

○総務会

(4 月 18 日／16 人　ホテルサンシャイン徳島、11 月 7 日／16 人　ニューサンピア坂出)

○教化活動懇談会(11 月 7 日／16 人　ニューサンピア坂出)　※香川県協受け入れ

内　容：全員で意見交換

○事務局長連絡会議(令和 2 年 3 月 12 日／4 人　立正佼成会須崎教会)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、資料配布をもって開催とした。

Ⅲ．協議会活動

＜愛媛県協議会＞

○委員会(4 月 18 日／8 人　ホテルサンシャイン徳島、6 月 4 日／8 人　ＰＬ松山教会、
11 月 29 日／6 人　ＰＬ松山教会)

○献血協力(5 月 19 日／49 人　立正佼成会西条教会、8 月 25 日／67 人　ＰＬ今治教会、
令和 2 年 2 月 23 日／65 人　PL 今治教会)

＜香川県協議会＞

○委員会(4 月 12 日・11 月 12 日　立正佼成会高松教会)

○総支部の教化活動懇談会受け入れ(11 月 7 日　ニューサンピア坂出)

＜高知県協議会＞

○委員会(6 月 8 日　ＰＬ高知教会、12 月 12 日　立正佼成会高知教会)
※12 月は懇談会も開催

＜徳島県協議会＞

○委員会(5 月 10 日・11 月 29 日・令和 2 年 2 月 9 日　立正佼成会徳島教会)

○教化活動懇談会(令和 2 年 2 月 9 日／64 人　立正佼成会徳島教会)

内　容：グループ内で信仰体験、救われ体験を分かち合い

九州総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)

Ⅱ．会議及び総支部活動

○総務会

(4 月 17 日／32 人　立正佼成会佐賀教会、7 月 8～9 日／33 人　立正佼成会小倉教会、
11 月 6 日／27 人　立正佼成会熊本教会)

○教化活動懇談会

・(4 月 17 日／80 人　立正佼成会佐賀教会)　※佐賀県協と共催
発表者：善隣教伊万里教会／1 人、ＰＬ佐賀教会／1 人、立正佼成会佐賀教会／3 人

・(7 月 8 日／100 人　立正佼成会小倉教会)　※北九州地区協と共催
発表者：立正佼成会門司教会／1 人、ＰＬ小倉教会／2 人、善隣教戸畑教会／1 人、
立正佼成会小倉教会／2 人

・(11 月 6 日／100 人　立正佼成会熊本教会)　※熊本県協受け入れ
発表者：立正佼成会八代教会・ＰＬ熊本教会・立正佼成会熊本教会／各 2 人

○企画委員会(6 月 17 日／10 人　立正佼成会小倉教会、10 月 22 日／9 人
・12 月 10 日／9 人・令和 2 年 3 月 6 日／10 人　立正佼成会福岡教会)

○事務局長会議(令和 2 年 3 月 6 日／13 人　立正佼成会福岡教会)

○懇談会(6 月 17 日／8 人　小倉市、7 月 8 日／22 人　北九州市、11 月 6 日／11 人　熊本市、
3 月 6 日／14 人　福岡市)

○チャリティースポーツ(7 月 9 日／12 人)

○スポーツ交流会(11 月 7 日／16 人)
○九州総支部協議会事務局長会議(令和 2 年 3 月 6 日／13 人　立正佼成会福岡教会)

Ⅲ．協議会活動

＜大分県協議会＞
○委員会(4 月 23 日　立正佼成会大分教会、7 月 26 日　立正佼成会中津教会、
11 月 13 日　立正佼成会別府支部／各 8 人)
○総支部・北九州地区協議会共催の教化活動懇談会への参加
(7 月 8 日／2 人　立正佼成会小倉教会)
○青九連ユースフォーラム in 大分への協力　※青年会主催
(9 月 14～15 日／64 人[内、委員 6 人、青年 12 人]　羅漢寺・善立寺・やかた田舎の学校)
○学習会[教化活動懇談会](10 月 17 日／109 人　立正佼成会大分教会)
発表者：立正佼成会大分教会／2 名、ＰＬ／2 名、立正佼成会中津教会／1 名
○委員研修会(10 月 17～18 日／9 人　国東半島)
内　容：「国東半島六郷満山」の歴史と文化に学び、見聞を広める
文殊仙人寺、両子寺、瑠璃光寺を拝観
○委員・青年合同会議(11 月 13 日／委員=10 人、青年=6 人　食泉 天の月)
○新年会(令和 2 年 2 月 6 日／8 人　グランパレス中津ホテル)

＜沖縄県協議会＞
○沖縄宗教者の会定例会への参加
(5 月 9 日　料亭那覇、7 月 12 日　琉球サンロイヤルホテル、12 月 5 日　那覇市内、
令和 2 年 3 月 10 日　那覇市内)
○第 29 回祈りと平和の集いリハーサルへの参加(8 月 10 日　沖縄平和祈念堂)
○第 29 回祈りと平和の集いへの参列(8 月 15 日　沖縄平和祈念堂)
○摩文仁清掃(令和 2 年 2 月 1～2 日　糸満市平和祈念公園)

＜鹿児島県協議会＞
○憲法学習会(6 月 9 日　立正佼成会鹿児島教会)
講　師：澤田晃成／立正佼成会総務部長、柿澤伸光／立正佼成会総務部次長
○委員会(8 月 25 日　立正佼成会川内教会、12 月 12 日　立正佼成会鹿児島教会、
令和 2 年 2 月 8 日　ＰＬ鹿児島教会)　※12 月と 2 月は懇談会も開催
○教団別ソフトボール大会(10 月 20 日)

＜北九州地区協議会＞
○委員会(4 月 23 日／9 人、7 月 14 日／11 人、11 月 12 日、令和 2 年 2 月 8 日)
※11 月と 2 月は懇談会も開催
○総支部総務会受け入れ準備会議(6 月 7 日)
○教化活動懇談会(7 月 8 日／100 人　立正佼成会小倉教会)　※九州総支部と共催
○青年会との交流会(7 月 14 日／15 人　北九州市内)
内　容：日頃あまり交流する機会のない協議会委員と青年が親交を深めた。
○総支部主催の教化活動懇談会への参加(11 月 6 日　立正佼成会熊本教会)
※熊本県協受け入れ

＜熊本県協議会＞
○委員会(4 月 5 日／8 人　立正佼成会八代教会、7 月 7 日／9 人　立正佼成会熊本教会、
10 月 16 日／9 人　立正佼成会八代教会、11 月 8 日／7 人　立正佼成会熊本教会、
令和 2 年 2 月 5 日／9 人　ＰＬ天草教会)
○家庭における心の教育(7 月 7 日／170 人　立正佼成会熊本教会)
テーマ：「みんな誰かの宝物 ― 〝一人前〟を生きている子供たち」
講　師：松森憲二／佼成幼稚園園長
○環境問題学習会(10 月 16 日／120 人　八代環境センター エコエイトやつしろ)
内　容：工場見学、ゴミの分別学習
○総支部主催の教化活動懇談会受け入れ(11 月 6 日　立正佼成会熊本教会)

＜佐賀県協議会＞

○委員会(4 月 9 日・7 月 18 日／各 8 人　立正佼成会佐賀教会、
10 月 17 日／5 人　ルートイングランティア太宰府)
○懇談会(4 月 9 日　ハピネス村、10 月 17 日　ルートイングランティア太宰府)
○教化活動懇談会(4 月 17 日／80 人　立正佼成会佐賀教会)　※九州総支部と共催
＜筑後地区協議会＞
○委員会(4 月 24 日・7 月 16 日・11 月 17 日・12 月 12 日・令和 2 年 3 月 22 日
立正佼成会久留米教会)　※12 月は懇談会も開催
○教化活動懇談会(5 月 26 日／180 人　立正佼成会久留米教会)
発表者：立正佼成会・善隣教・ＰＬ／各 2 人
＜筑豊地区協議会＞
○委員会(4 月 5 日　立正佼成会田川教会、7 月 30 日　立正佼成会筑豊教会、
11 月 13 日　立正佼成会宮田教会)
○教化活動懇談会(6 月 16 日／119 人　立正佼成会宮田教会)
発表者：善隣教／2 人
○臨時委員会(12 月 17 日　立正佼成会筑豊教会)
＜長崎県協議会＞
○委員会(5 月 17 日 立正佼成会諫早教会、7 月 12 日 ＰＬ長崎教会、
9 月 8 日 立正佼成会諫早教会、11 月 28 日 立正佼成会長崎教会、
令和 2 年 1 月 17 日 立正佼成会佐世保教会)
○第 47 回長崎原爆殉難者慰霊祭への参列(8 月 8 日／275 人　長崎原爆落下中心地公園)
※長崎県宗教者懇話会主催
○教化活動懇談会(9 月 8 日／103 人　立正佼成会諫早教会)
発表者：ＰＬ・立正佼成会佐世保教会／各 2 人
＜福岡地区協議会＞
○委員会(4 月 22 日、7 月 19 日、11 月 26 日)
○第 47 回長崎原爆殉難者慰霊祭への参列(8 月 8 日／4 人　長崎原爆落下中心地公園)
※長崎県宗教者懇話会主催
＜宮崎県協議会＞
○委員会(7 月 4 日　宮崎県社会福祉協議会、
10 月 17 日・令和 2 年 1 月 30 日　立正佼成会宮崎教会)
○平和学習会(7 月 7 日／150 人　立正佼成会高鍋教会)
テーマ：「健康長寿の秘訣」
講　師：林 茂一郎／佼成病院名誉院長
○「水と緑の森林づくり」県民ボランティアの集いに参加
(11 月 7 日／20 人　宮崎市阿波岐原森林公園)
内　容：植林活動　※環境問題への取り組みとして参加

以 上